

準備のないところに結果はでない

今週、いよいよ中巨ノ新人体育大会が始まります。また、再来週には中間テストがあります。部活動では、それぞれの部が2年生を中心に大会に向けて頑張っています。2年生の先輩方は「この大会は自分たちが主役だ!」という自覚を持ってリーダーシップを発揮してくれています。1年生も今回の大会でデビューする選手が多いと思いますが、先輩に追いつけ、追い越せの精神で必死に取り組んでいる姿がたくさん見られ、私は「頑張れ! 負けるな!」という気持ちで胸がいっぱいです。

そして、学習面ではテストの範囲表がすでに配布されています。当然、もうテストに向けて取り組んでいることでしょう!...?? 大丈夫でしょうか? みなさんには、勉強や部活動に「自信」を持つようにならしてもらいたい。でも、この「自信」というものは、自然と身につくものではありません。私は、「自信」とセットになっているものは「努力」だと思っています。「こんなにやってきました!」という努力があるからこそ「よし! 大丈夫だ!」という自信につながるのだと思います。さて... 今回の新人大会、再来週の中間テストに向けて、みなさんはどれだけの努力をしているのでしょうか? 私は日頃から「努力は結果を裏切らない!」と信じて生活しています。もし、結果が悪ければ言い訳をせずに「自分の努力が足りなかったんだ!」「もっと、努力をしてみよう!」とこれまでのやり方を反省して、取り組み方を変えていきます。そして、その中で「必死」と「必死」は、何事も結果を出すためには準備が必要だということ。準備不足のときは不安がいっぱい、準備がしっかりできているときは満足のいく結果が得られることが多いのです。

みなさんも、そんな経験はありますか? さあ、残り少ない期間ですが最後までできる限りの準備をして臨んでください!! 結果は自分自身の行動で変えることができますよ!!

〈新人体育大会 壮行会が行われました〉

先週の金曜日に壮行会が行われました。雨天のため体育館での実施となりましたが、選手たちは堂々と行進し、意気込みを発表していました。応援団や吹奏楽部も新体制として立派な姿を見せてくれました。選手同様にとっても格好良かったです。そして私が一番感激したのは、3年生が大きな声で全カで応援してくれていたことです。1,2年生が総体の壮行会でしっかりと応援したからこそ、3年生が心で返してくれたのだと思います。応援に限らず心のこもったものって素敵ですね。

